

蒲郡商工会議所との意見交換



東港の開発や今後の産業振興政策について議論しました。

JA 蒲郡市との意見交換



市内の農家が抱える課題について議論しました。

原野化学工業所の視察に伺いました



サーキュラーエコノミーの取組についてお話を伺いました。

豊川浄化センターの視察に伺いました



下水処理の仕組みと最新の技術についてお話を伺いました。



市議会議員が飲酒運転？

本年7月の「市長への手紙」において、市民のみなさんから、「蒲郡の市議会議員が飲酒運転でつかまったらしいが、本当か」「飲酒運転した議員は誰なのか。調査して公表すべきではないか」「処罰すべきではないか」といった意見が7件寄せられました。

「市議会議員が飲酒運転をした」ことが事実であれば、到底容認できない事態です。他の地域の議会では、飲酒運転など、同様の事態が発覚した場合には、議員が自ら申し出て、辞職しています。先日も豊橋市の議員が辞職したばかりです。

しかしながら、現在までのところ、飲酒運転でつかまったことを自ら認め、公表している蒲郡市の議員はおりません。また、個人の運転違反の情報は、個人情報であるため、本人の承諾がなければ、警察も発表をすることはありません。そのため、事実かどうか、たしかめるすべがない、というのが現状です。

そこで、自由民主党 蒲郡市議団では、事実を明らかにし自ら潔白を証明するため、各議員が運転記録証明書を取得し、公表することといたしました。

確認の結果、自民党議員団所属の議員には、飲酒運転や酒気帯び運転の経歴がある者はいませんでした。他にも、公明党 蒲郡市議団の全議員も運転記録証明書を取得し、飲酒運転や酒気帯び運転の経歴がないことを確認いたしました。

蒲郡市議会において、このような事態が発生し大変残念です。自由民主党 蒲郡市議団としては、市議会と議員に対する市民の信頼が失われていると考え、この状況を大変重く受けとめています。今後とも誠心誠意、職務に精励するとともに、信頼回復に努めてまいりたいと考えております。



おおば やすのり
 団長 大場 康議

空き家問題について

現在 社会問題となっている空き家増加は人口減少、高齢化、核家族化が久しい中、蒲郡市においても現在一戸建ての空き家604戸が確認されています。その内167戸が管理不全空き家の可能性があるとされています。令和5年の空き家法の改正で管理不全空き家の指定を受けた住居は行政が指導、勧告の実施が出来ることとなり指導を行っても改善されない場合は、勧告がなされ「住宅用地特例」の除外となり固定資産税が3倍～6倍になります。蒲郡市では現在管理不全空き家指定の判断基準の策定を行っております。現在は管理不全空き家に指定されているものはありません。今後の土地利活用を含めた改善が求められます。



すずき まさひろ
 副議長 鈴木 将浩

児童手当の制度が変わります

全国で10月分(12月支給分)から児童手当の制度が変わります。支給対象が高校生まで引き上げられ、第3子以降の金額が増え、所得制限も撤廃されるなど、基本的には対象や金額が拡充されます。一部申請が必要になる場合もあり、「もしかしたら自分も関係あるかも」と思われる方はご注意ください。また、蒲郡でも様々な子育て支援策を行っています。ご活用いただければと思いますので、ホームページ等をぜひチェックしてください！



ふじた ひろき
 政調会長・副幹事長
 総務委員会委員長 藤田 裕喜

国際ロマンス詐欺が増えています

見知らぬ海外の人から、SNSのメッセージが届くことがあります。始めは何気ない会話から始まり、次第にプライベートな話も共有するようになって、そのうちお金を請求されるようになります。「役に立てるなら」「力になれるなら」という気持ちで、送金したら最後、二度と連絡がとれなくなってしまいます。それが国際ロマンス詐欺です。「まさか自分が引っかかることはないだろう」と思っている方ほど要注意です。市内でも被害が出ています。お金を振り込んでしまうと取り返せません。少しでも不安や疑問を感じたら、身近な人や警察にご相談をお願いします。

あおやま よしあき
 議長 青山 義明

市内で発生した土砂災害について

先月の8月27日台風10号接近前的大雨で土砂崩れが発生し、家族5人の住む住宅が巻き込まれ3人の方がおなくなりになりました事に心よりお悔やみ申し上げます。また、現場は県が指定する土砂災害警戒区域に指定されていないことから今後は大雨の時、土砂災害警戒区域に指定されてなくても気を付けなければなりません。市民の皆様におかれましては、地球温暖化による異常気象で台風やゲリラ豪雨・線状降水帯等大雨が予想されますので早めの避難行動に心がけるようお願い申し上げます。

おおすか はやし
 幹事長
 経済委員会委員長 大須賀 林

防災避難所におけるトイレ対策

石川県能登地方では正月の大地震に続き、大雨災害で避難所まで水につかるというダブルパンチとなっています。蒲郡にとってよそ事ではなく、近いうちに起こるであろう南海トラフの大地震に対する備えを早急に進めていかなければなりません。避難所での生活をよぎなくされる事態となると、過去の大地震でもトイレ不足から糞尿が散らかり不衛生な状況があちこちで見受けられました。最も困るのは女性です。災害に便乗した窃盗や性犯罪にも気を付けなければなりません。災害の被害に加えて人による被害にも注意を払っていく必要があります。

なかの かよ
 総務委員会副委員長 中野 香余

健康診断の秋

皆さんはどんな秋をお過ごしですか？私は、毎年秋に健康診断やがん検診を受けています。がんや生活習慣病を早期発見、早期治療につなげることができます。私は前年より体重が増え、飲食の見直しや少しでも歩くよう運動習慣を取入れ、毎年自分の健康状態を把握し、健康への意識を高めるように努力をしています。蒲郡市では健康に関する講演や測定などの体験ができるイベントがあります。健康維持への関心を高め、元気で長生きできるよう「健康寿命」をのばしていきましょう。



あしかり じゅんな
 国道23号バイパス特別委員会
 副委員長 芦刈 純奈

出産から子育てまで蒲郡で

蒲郡市民病院では通常分娩に限らず、ハイリスク妊婦・里帰り出産の受入れも安定した体制で行っています。また、昨年3月に出産お祝い膳もリニューアルし、蒲郡クラシックホテル 波多野総料理長監修の地元蒲郡の食材を使用したコース料理を堪能できます。出産は特別で素晴らしい体験です。そんな大切なお子様の誕生の日はぜひ妊産婦さんに寄り添い、総合病院という安心できる場所、蒲郡市民病院を選択肢のひとつに！



はった ひさと
 八田 寿人

地域住民の交流について

8月24日に形原っ子フェスティバルが開催され、多くの方が参加されました。子どもたちだけでなく大人も含めた地域住民同士の交流の場となったことと思います。地域住民同士の交流は、顔見知りが増えることで市からの情報をはじめとする地域の生活に役立つ情報を得やすくなるなど大きなメリットをもたらします。特に災害が発生した際、住民同士が助け合うことができ、迅速な情報共有や避難誘導が可能になり、地元の人々が持つ地域特有の知識やネットワークを活用することで、救援活動の効率が向上し、被害の軽減につながります。私も地域の方々とともに地域住民同士の交流の機会を増やせるよう活動してまいります。

せんが みつよし
 千賀 充能

ウェルビーイングな公共交通機関

理想的な公共交通機関は、東西に走るJR、名鉄電車を中心に、バスやタクシーなどの多様な交通手段がシームレスに連携し、市内外へのアクセスが便利で快適なものです。運行頻度が高く、時間通りの運行が確保され、乗り換えもスムーズに行えるようなシステムが整備されていることが望ましいです。また、環境に配慮したエコな交通手段の導入も重要です。地域での支え合いを強化することによって高齢者同士や家族、近隣住民が助け合える仕組みを構築して行く事が重要だと思います。こんな交通機関を目指して行きたいですね。

＼「議員→行政」蒲郡の課題を質問！／

▶ 9月定例会 一般質問YouTube



- 大場康議 『空き家問題』
- 大須賀 林 『防災対策におけるトイレ、上下水道、治安の確保』
- 藤田裕喜 『国際ロマンス詐欺・スクールソーシャルワーカー・障害者雇用・新型コロナワクチン』
- 中野香余 『健康寿命の延伸、公共施設におけるエアコン設置状況等』
- 芦刈純奈 『パートナーシップファミリーシップ宣誓制度』
- 千賀充能 『名鉄電車、アジア大会アジアパラ大会、ウェルビーイング』
- 八田寿人 『まちづくりDX』

※青山義明議員は議長、鈴木将浩議員は副議長のため一般質問なし

決算委員会が開催されました



4日間に及び開催された決算委員会では、多岐にわたる市の事業について、質疑が繰り広げられました。その一部をご紹介します。

- 大場 康議 東港地区の今後、蒲郡駅前再開発、蒲郡駅周辺の駐車場について
- 大須賀 林 地域猫不妊去勢手術等支援事業の状況、急傾斜地崩壊対策事業負担金の内容、歳入である市税と財政分析について
- 藤田 裕喜 年末年始の休日急病診療所・学校、保育園での事故・企業用地について
- 中野 香余 高齢者タクシー運賃助成事業費について、地場産業活性化事業費について、小・中学校水泳指導等委託料について
- 芦刈 純奈 市議会議員選挙の投票率、妊産婦等タクシー利用助成、市民病院の産婦人科について
- 千賀 充能 定住促進プロモーション、2人以上いる子育て世帯を支援、ユトリーナ、「モーヴィがまごおり」の運営について、竹島水族館を含めた東港開発
- 八田 寿人 電気自動車購入費・省エネ家電買替促進補助金・A E D設置について

※青山義明議員は議長、鈴木将浩議員は副議長のため決算委員会での質疑なし